

隊友 船橋だより

平成28年 8月号

発行：千葉県隊友会 船橋支部事務局

「船橋支部定期総会」

千葉県隊友会会長河野美登氏のご臨席を賜り5月22日11時から習志野駐屯地内
隊員クラブにおいて開催された。可決された「2号議案 3号議案 4号議案
5号議案」は、次の通りです。次回から規約を掲載します。

2号議案

平成27年度決算報告

収入の部

単位：円

前年度繰越金	45,059
県本部助成金	114,300
預金利子	25
総会懇親会残金繰越金	21,000
総火演残金繰越金	9,648
賀詞交歓会残金繰越金	15,500
小計	205,532

支出の部

事業費	金銭出納簿等事務用品	540
	封筒	3,763
	預金払出時間外手数料	108
	文書ファイル	4,827
	インクカートリッジ	8,858
	特別会員用リボン	1,476
	顕彰状額(氷室、上家、家子氏)	4,204
	CD写真(賀詞交歓会)	216
	写真プリント(賀詞交歓会)	5,801
	カレンダー(賀詞交歓会参加者)	34,000
	県総会参加者助成金(3,000円×5名)	15,000
	駐車料金	200
	障子紙	575
	ビニール袋(新聞配達用)	260
	ポストカード	2,013
	コピー用紙	3,230
通信費	総会、理事会案内、事務通品碑等	10,187
印刷費	船橋だより	3,300
	総会資料	2,950
	県隊友会会則	190
渉外費	習志野駐屯地夏祭り賛助金	10,000
	空挺団広報班謝礼(盆、暮れ各5,000円)	10,000
	家子氏香典	5,000
	祝儀袋、香典袋	200
小計		126,898

次年度繰越金(収入額205,532円-支出額126,898円=78,634円)	78,634
---	--------

次年度繰越金内訳：預金60,937円 現金17,697円

平成27年度総会懇親会収支決算書 (27.8.29) 習志野隊員クラブ

収入の部	会費 3,500円×38名+5,000円×1名	138,000
合計		138,000
支出の部	懇親会 39名×3,000円	117,000
	残金	21,000
合計		138,000

残金21,000円は支部会計に繰り入れ

平成27年度富士総合火力演習収支決算書 (27.8.18~20)

収入の部	参加費 1名1,000円×50名	50,000
合計		50,000
支出の部	高速代:19,040円 傷害保険:3,870円 広報班謝礼:5,000円	40,352
	ドライバー食事代:5,000円 ネームプレート:1,512円	
	記念写真代他諸経費:5,930円	
	残金	9,648
合計		50,000

残金9,648円は支部会計に繰り入れ

平成28年新年賀詞交歓会収支決算書 (28.1.24) 習志野隊員クラブ

収入の部	会費 3,500円×33名+5,000円×1名	120,500
合計		120,500
支出の部	賀詞交歓会会費 3,500円×35名	105,000
	残金	15,500
合計		120,500

残金15,500円は支部会計に繰り入れ

3号議案
会計監査報告

会計監査役

神谷 功

平成28年 〃月22日

平成28年度事業計画

1 方針

支部は、国の防衛施策を理解し、市民と自衛隊の懸け橋として防衛意識の高揚に努め、県の防災施策、自衛隊の諸業務などに対する支援・協力、慰霊顕彰事業並びに地域の活動に積極的に参加し、防衛基盤の育成に努める。

このため、公益目的事業には積極的に参加するとともに、会活動の活性化及び会基盤の充実強化を図るため、会員の福祉と親睦のための事業を実施させ会の魅力化を図りつつ会員の確保に努める。

2 重視事項

(1) 公益目的事業の推進

ア 防衛・防災意識の普及高揚

(ア) 富士総合火力演習の見学(8月)

(イ) 防衛・防災講演会の実施または協力

(ウ) 防衛セミナー等への積極的参加、市民への積極的な勧誘に努める。

(エ) 意見交換の実施

a 支部総会、忘年会、新年会、空挺団降下訓練始め、駐屯地創立記念日、

盆踊り、PKO等部隊の激励会、空挺同志会、OB会等あらゆる場を活

用し、会員、市民の防衛に関する関心を高めるよう努める。

b 習志野各部隊長、国会議員、県会議員、市会議員等との懇談に努める。

イ 防災意識の普及高揚

(ア) 隊友新聞の折り込み作業時等を活用し、船橋市防災監との情報交換に努め、防災ボランティアに対する意識の普及高揚を図る。

(イ) 市及び町内会が実施する防災訓練等に積極的に参加する。

(ウ) 県・市防災センター等での研修を実施する。(時期未定)

ウ 習志野自衛隊の諸業務、主要活動に対する協力・支援

(ア) 国際貢献活動、災害派遣に従事する場合の激励・慰問等の実施

(イ) 駐屯地創立記念日、空挺同志会、盆踊り、降下訓練始め行事に対する参加

(ウ) 予備自衛官に対する講話の実施

エ 殉職自衛隊員及び戦没者等の慰霊顕彰・援助

(ア) 空挺館の語り部、清掃等の実施

(イ) 千葉県護国神社の参加、支援

(ウ) 大穴の海軍7勇士碑の清掃、供養の実施

オ 地域活動への参加・協力

(ア) 千葉県銃剣道連盟、青少年剣道、書道、空手等の指導育成

(イ) 社会福祉協議会等への参加

(ウ) 県・市内各地区で開催される競技会、体育大会等支援

(エ) 町内会防災・防犯推進活動

(オ) 学童交通指導

(カ) 通学路等の清掃草刈

(2) 支部の充実強化

ア 毎月、習志野自衛隊での隊友新聞配布時期等を活用し、空挺団長等部隊指揮官、幕僚との連携強化と支部に対するニーズの把握に努め、会員相互の意志の疎通により、支部の充実強化を図る。

イ 空挺同志会、船橋市自衛隊協力会、父兄会等との関係を維持、協力する。

ウ「船橋だより」を継続し情報の伝達と意思の疎通を図る。

支部独自の情報源として内容の充実を図る。(2ヶ月1回)

エ 入会者の確保

会勢拡大計画にそって担当者は部隊との交流を密にして情報入手に努めるとともに、退職隊員に入会のアドバイスをを行い入会につなげる。

オ 福祉と親睦のための事業を推進

(ア) 会員の消息情報の通報(死亡時等)

(イ) 叙位叙勲等の推薦

カ 支部経費の確保

(ア) 隊友新聞の手配布

(イ) その他、各種創意工夫により努める。

3 主要な業務予定

- (1) 富士総合火力演習見学(8月 日)細部未定。
- (2) 習志野自衛隊で隊友新聞の折り込み(毎月1回)。
- (3) 船橋だよりの発行(2ヶ月に1回)。
- (4) 総会(5月下旬)新入会員(転入会員含む)紹介懇親会。
- (5) 忘年会(11月下旬)又は賀詞交歓会(1月下旬)細部未定。

5号議案

平成28年度予算(案)

1. 県本部からの補助金の範囲内で運用する。
2. 行事開催においては会費制を取り船橋支部会計からは支援しない。